

JAERI-M

7 9 6 1

圧力と密度を独立変数とした  
蒸気表作成ルーチン SPADE

1978年11月

小林 健介・佐々木 忍

日本原子力研究所  
Japan Atomic Energy Research Institute

この報告書は、日本原子力研究所が JAERI-M レポートとして、不定期に刊行している研究報告書です。入手、複製などのお問い合わせは、日本原子力研究所技術情報部（茨城県那珂郡東海村）あて、お申しこしください。

JAERI-M reports, issued irregularly, describe the results of research works carried out in JAERI. Inquiries about the availability of reports and their reproduction should be addressed to Division of Technical Information, Japan Atomic Energy Research Institute, Tokai-mura, Naka-gun, Ibaraki-ken, Japan.

J A E R I - M 7 9 6 1

圧力と密度を独立変数とした蒸気表作成ルーチン S P A D E

日本原子力研究所東海研究所安全解析部

小林 健介・佐々木 忍

( 1 9 7 8 年 1 0 月 1 8 日受理 )

2つの独立な状態量として圧力と密度を選び、質量、運動量およびエネルギーの保存則を解くに必要な状態量間の変数変換と偏微分量を求めるプログラム S P A D E を作成した。圧力と密度を数表として与えると、温度、音速、 $(\partial h / \partial p)_p$  が2次元数表として得られる。計算結果はユーザーの選択によってファイルに保存することが出来る。  
なお、サンプル計算の結果として圧力と密度を独立変数とする蒸気表を巻末に記載した。

JAERI-M 7961

SPADE:A Computer Subroutine for Generating Steam Tables Having Pressure  
and Density As the Independent Variables

Kensuke KOBAYASHI and Shinobu SASAKI

Division of Reactor Safety Evaluation,

Tokai Research Establishment, JAERI

(Received October 18,1978)

The SPADE digital computer program has been developed to calculate variable transformations and partial derivatives between property values, which are necessary to solve the mass, momentum and energy conservation laws having pressure and density as the independent property values. The outputs are tables of temperature, sonic velocity and  $(\partial h/\partial p)_p$  having pressure and density as the independent variables. The results can be stored in the computer files according to user's option.

Steam tables having pressure and density as the independent variables are produced as a sample run and are listed in the appendix.

Keywords: Variable Transformation,Partial Derivative,Pressure,Density,  
Steam Table,Temperature,Sonic Velocity,Enthalpy,Computer  
Program

## 目 次

1. はじめに .....	1
2. 機 能 .....	2
3. 計算方法 .....	2
3. 1 温 度 .....	2
3. 2 音 速 .....	3
3. 3 $(\partial h / \partial \rho)_p$ .....	4
4. フローチャート .....	5
5. 使用方法 .....	5
5. 1 S P A D E W .....	6
5. 1. 1 呼び出し方 .....	6
5. 1. 2 入力型式 .....	6
5. 1. 3 出力型式 .....	6
5. 2 S P A D E S .....	9
5. 2. 1 呼び出し方 .....	9
5. 2. 2 入力型式 .....	9
5. 2. 3 出力型式 .....	9
6. おわりに .....	11
参考文献 .....	11
付録 A. 均質流の保存則と状態量間の偏微分量 .....	14
付録 B. 圧力と密度を独立変数とした蒸気表 .....	16

## CONTENTS

1. Introduction .....	1
2. Function .....	2
3. Calculation Method .....	2
3.1 Temperature .....	2
3.2 Sonic Velocity .....	3
3.3 ( $\partial h / \partial \rho$ ) <sub>p</sub> .....	4
4. Flow Chart .....	5
5. How to Use .....	5
5.1 SPADEW .....	6
5.1.1 Calling Sequence .....	6
5.1.2 Input Data Description .....	6
5.1.3 Output Data Description .....	6
5.2 SPADES .....	9
5.2.1 Calling Sequence .....	9
5.2.2 Input Data Description .....	9
5.2.3 Output Data Description .....	9
6. Conclusion .....	11
References .....	11
Appendix A .....	14
Appendix B .....	16

## 1. はじめに

軽水炉の熱水力学的挙動を解析する上で、水の物性値は重要な基礎データである。水に限らず、流体の状態を表わす量として圧力、温度、密度、エントロピ、エンタルピ、内部エネルギーなどがあり、これらは状態量とよばれる。そのうち独立なものは 2 つであり、他はすべて従属関係がある。すなわち、任意の 3 つの状態量には関係式が成り立ち、それは状態方程式と呼ばれる。水と蒸気の状態方程式は国際フォーミュレーション委員会によって、温度と圧力または温度と比容積を独立変数として作成された。<sup>(1)</sup> これに基づいて温度と圧力を独立変数とした蒸気表サブルーチン S TEAM<sup>(2)</sup> を開発した。

一方、均質流の質量、運動量およびエネルギーの保存則の中で独立な従属変数は、流速に関する量と状態量 2 つである。この 3 つだけで保存則を表現するとき、変数変換にともなう状態量間の偏微分が現われる（付録 A 参照）。例えば、圧力と密度を独立な状態量として選べば、音速と  $(\partial h / \partial \rho)_p$  が偏微分として現われる（他の偏微分量も現われうるが、それはこの 2 つで表現できる）。また、種々の熱力学的諸量は温度と圧力を独立変数として近似式が作成されているので、（圧力、密度）から温度を決定する逆関数を求める必要がある。しかし、日本機械学会蒸気表の（温度、圧力）または（温度、比容積）を独立変数とする状態方程式は関数近似的発想に基づくために非常に複雑な方程式である。したがって、解析的に逆関数を求めることは事実上不可能であって、数値計算によらねばならない。

また、軽水炉の熱水力学的挙動の解析計算では、各空間ノード、各時間ステップについて、さらに、保存則から得られる非線型方程式を線型化し収束するまで反復するとすれば各反復段階で、上記の逆関数計算を行なう必要がある。この回数はぼう大なものとなる場合が多く、計算時間短縮のためには、その都度逆関数計算、すなわち、非線型方程式の根を求める計算を行なうよりも、数表を作成しておき、その補間にによって求めるほうが効率がよい。

以上の理由によって、圧力と密度を独立な状態量として選んだ場合に、質量、運動量およびエネルギーの保存則を解くに必要な変数変換および偏微分量を求め、それを数表として保存するプログラム SPADE (Stream Tables Having Pressure and Density As the Independent Variables) を開発したので、その使用法、計算法および計算例を記述する。

このプログラムは FACOM 230-75 のための FORTANN で書かれている。結果として得られる数表は単精度であるが、途中の計算はすべて倍精度演算によっている。それは、浮動小数点数の丸めの誤差および桁落ちを避けるためである。<sup>(2)</sup>

## 2. 機能

S P A D E の機能は以下の通りである。

(1) 圧力および密度をそれぞれ一次元配列として与えると,

(i) これら 2 つの独立変数によって定まる格子点で, かつ, 圧縮水または過熱蒸気であるもの

(ii) 圧力と飽和線で定まる点

および

(iii) 圧力と  $T = 800^{\circ}\text{C}$  の線で定まる点

における温度, 音速および  $(\partial h / \partial \rho)_p$  のすべて, またはその一部が, (i)の場合は 2 次元配列として, (ii)および(iii)の場合は 1 次元配列として得られる。その他の状態量および微分量は, 得られた温度と圧力を用いて, 圧力と温度を独立変数とした蒸気表ルーチン(例えば S T E A M<sup>(2)</sup>など)を用いて計算できるのでここでは扱わない。

(2) 圧力および密度の定義域は

圧力: 零圧力から臨界圧力まで

密度:  $0.01^{\circ}\text{C}$  から  $800^{\circ}\text{C}$  までの温度範囲に対応した領域

であって, 定義域外の圧力を含むと計算は停止されるが, 定義域外の密度については, 計算は続行され, 対応する点での値は 0 とされる(図 1 参照)。

(3) 得られた数表は, 使用者の選択に応じて, 使用者の指定したファイルに保存される。

## 3. 計算方法

### 3.1 温度

圧力と密度から温度を求める問題は, 蒸気表計算ルーチン S T E A M Z<sup>(3)</sup> (S T E A M の一部を計算することによって計算時間を若干短縮したサブルーチン)の独立変数が圧力と温度になっているため, 逆関数を求める問題となる。この問題にたいする数値解法として種々の方法が適用可能であるが, ここでは計算の途中で発散することのないように, 平均値の定理に基づく線型内挿法を探った。この方法は二分法の一つであり安定な解法といえる(図 2)。

いま,  $(p, \rho)$  平面を等間隔刻み幅  $\Delta p$ ,  $\Delta \rho$  で分割し, 格子点  $(p_i, \rho_j)$  における温度を  $T_{ij}$  と書く。 $T_{ij}$  に対する適切な初期推定値が与えられると次の計算手順にしたがって正しい値が得られる。たとえば, 未飽和水の場合について以下に記す。

(1)  $\rho_j < \rho_{\text{sat. wat.}}(p_i)$  ならば未飽和領域にないので計算をしない。ここで,  $\text{sat. wat.}$  は飽和水である。

(2)  $\rho_j \geq \rho_{\text{sat. wat.}}(p_i)$  ならば,  $\rho(p_i, T_1) < \rho_j < \rho(p_i, T_0)$ , かつ,  $T_1 \leq$

## 2. 機能

S P A D E の機能は以下の通りである。

(1) 圧力および密度をそれぞれ一次元配列として与えると,

(i) これら 2 つの独立変数によって定まる格子点で, かつ, 圧縮水または過熱蒸気であるもの

(ii) 圧力と飽和線で定まる点

および

(iii) 圧力と  $T = 800^{\circ}\text{C}$  の線で定まる点

における温度, 音速および  $(\partial h / \partial \rho)_p$  のすべて, またはその一部が, (i)の場合は 2 次元配列として, (ii)および(iii)の場合は 1 次元配列として得られる。その他の状態量および微分量は, 得られた温度と圧力を用いて, 圧力と温度を独立変数とした蒸気表ルーチン(例えば S T E A M<sup>(2)</sup>など)を用いて計算できるのでここでは扱わない。

(2) 圧力および密度の定義域

圧力: 零圧力から臨界圧力まで

密度:  $0.01^{\circ}\text{C}$  から  $800^{\circ}\text{C}$  までの温度範囲に対応した領域

であって, 定義域外の圧力を含むと計算は停止されるが, 定義域外の密度については, 計算は続行され, 対応する点での値は 0 とされる(図 1 参照)。

(3) 得られた数表は, 使用者の選択に応じて, 使用者の指定したファイルに保存される。

## 3. 計算方法

### 3.1 温度

圧力と密度から温度を求める問題は, 蒸気表計算ルーチン S T E A M Z<sup>(3)</sup> (S T E A M の一部を計算することによって計算時間を若干短縮したサブルーチン) の独立変数が圧力と温度になっているため, 逆関数を求める問題となる。この問題にたいする数値解法として種々の方法が適用可能であるが, ここでは計算の途中で発散することのないように, 平均値の定理に基づく線型内挿法を探った。この方法は二分法の一つであり安定な解法といえる(図 2)。

いま,  $(p, \rho)$  平面を等間隔刻み幅  $\Delta p$ ,  $\Delta \rho$  で分割し, 格子点  $(p_i, \rho_j)$  における温度を  $T_{ij}$  と書く。 $T_{ij}$  に対する適切な初期推定値が与えられると次の計算手順にしたがって正しい値が得られる。たとえば, 未飽和水の場合について以下に記す。

(1)  $\rho_j < \rho_{\text{sat. wat.}}(p_i)$  ならば未飽和領域にないので計算をしない。ここで,  $\text{sat. wat.}$  は飽和水である。

(2)  $\rho_j \geq \rho_{\text{sat. wat.}}(p_i)$  ならば,  $\rho(p_i, T_1) < \rho_j < \rho(p_i, T_0)$ , かつ,  $T_1 \leq$

$T_{sat}(p_i)$ なる  $T_0$  と  $T_1$  を、以下の様にして決める。

$$T_0 = \begin{cases} \text{入力} & (i=1, j=1) \\ T_{i,j-1} & (1 \leq i \leq LM, 1 \leq j \leq LN) \\ T_{i-1,j} & (1 < i \leq LM, j=1) \end{cases} \quad (1)$$

$$T_1 = \begin{cases} \text{入力} & (i=1, j=1) \\ \min_n \{ T_0 + n \Delta T \mid T_0 + n \Delta T < T_{sat}(p_i), \rho(p_i, T_0 + n \Delta T) < \rho_j \} & (\text{上以外}) \end{cases} \quad (2)$$

ここで、 $\Delta T$  は入力である。また、 $LM$ ,  $LN$  は圧力および密度の数表の点数を示す。 $n$  の範囲は自然数とし、もしその範囲で上の条件を満足するものがなければ、 $\Delta T * 2^{-m}$  ( $m \geq 1$ ) を $\Delta T$  と再定義することによって  $T_1$  を求める。 $T_0$  はこの時の  $n$ ,  $m$  および  $T_1$  を用いて次のように改良される。

$$T_0 = T_1 - n \cdot 2^{-m} \cdot \Delta T \quad (3)$$

(3)  $\rho_0 = \rho(p_i, T_0)$ ,  $\rho_1 = \rho(p_i, T_1)$  とおき、次式によって改良された  $T_{new}$  を求める。

$$T_{new} = T_0 (1 - \omega) + T_1 \omega \quad (4)$$

$$\omega = (\rho_j - \rho_0) / (\rho_1 - \rho_0) \quad (5)$$

(4)  $\rho(p_i, T_{new}) < \rho_j$  ならば  $T_1 \leftarrow T_{new}$ ;  $\rho(p_i, T_{new}) \geq \rho_j$  ならば  $T_0 \leftarrow T_{new}$  とおき、(3)に戻る。

(5) 手順(3)～(4)の反復を次の収束判定条件を満足するまで行なう。第  $k$  回目の反復では

$$\left| \frac{T_{new}^{(k)} - T_{new}^{(k-1)}}{T_{new}^{(k)}} \right| < \epsilon \quad (6)$$

ここで、肩文字は反復回数、 $\epsilon$  は入力で与えられる。

この線型内挿法の収束の速さは、初期推定値をいかに正確に与えるかに依存する。ここでは、 $i=1, j=1$  を除いて、 $T_{i,j-1}$  または  $T_{i-1,j}$  から出発できるので良い初期推定値が与えられる。しかし、 $i=1, j=1$  では  $T_0, T_1$  を入力データとして与えるため、出来るだけ精度良く与えることが重要である。

過熱蒸気については圧縮水の場合とほぼ同様である。異なる点は定義領域であり、圧縮水の場合、 $0^\circ\text{C} \leq T \leq T_{sat}(p_i)$ 、であるのにたいして、過熱蒸気の場合、 $T_{sat}(p_i) \leq T \leq 800^\circ\text{C}$  である。

### 3.2 音速

単相流中の音速は次式で定義される。

$$c = \sqrt{\left(\frac{\partial p}{\partial \rho}\right)_s} \quad (7)$$

圧力  $p_i$ , 密度  $\rho_j$  における音速  $c_{ij}$  は(7)式の数値微分によって求めた。式(7)は解析的にカノ

ニカル関数の2階偏微分量の四則演算によって計算可能であるにもかかわらず、数値微分を用いたのはカノニカル関数が部分領域の境界で不連続である為であり、一方、適当な $\Delta p$ を与えた数値微分ではそれが避けられるからである。さて、(7)式は $s = \text{一定}$ の下での偏微分であるので、圧力とエントロピから温度（すなわち密度）を求める逆関数計算が必要である。

計算手順は以下のとおりである。

- (1)  $s_{ij} \equiv s(p_i, \rho_j) = s(p_i, T_{ij})$  を求める。
- (2)  $\rho^* \equiv \rho(p_i + \Delta p, s_{ij})$  を3.1の逆関数計算と同じ手法で求める。但し、収束判定は3.1と同じく温度について行なう。

$$(3) c_{ij} = \sqrt{\Delta p / (\rho^* - \rho_j)} \quad (8)$$

### 3.3 $(\partial h / \partial \rho)_p$

この量は音速と同様にカノニカル関数の近似関数を2階偏微分したもののが有理式によって解析的に表現できるが、3.2と同様の理由で数値微分によって求めた。この偏微分はSTEAMZの独立変数の一つである圧力が一定の下での偏微分であるため逆関数計算が不要であり、次式によって容易に求められる。

$$\left( \frac{\partial h}{\partial \rho} \right)_p = \frac{h(p_i, T_{ij} + \alpha \frac{\Delta T}{2}) - h(p_i, T_{ij} - \beta \frac{\Delta T}{2})}{\rho(p_i, T_{ij} + \alpha \frac{\Delta T}{2}) - \rho(p_i, T_{ij} - \beta \frac{\Delta T}{2})} \quad (9)$$

ここで、 $\Delta T$ は入力で与えられ、 $\alpha$ 、 $\beta$ は次のように決めるこことによって単相領域内での数値微分を保証する。

#### (i) 未飽和水の場合

$$\alpha = \min \{ 1, 2 [T_{sat}(p_i) - T_{ij}] / \Delta T \} \quad (10)$$

$$\beta = \min \{ 1, 2 T_{ij} / \Delta T \} \quad (11)$$

#### (ii) 過熱蒸気の場合

$$\alpha = \min \{ 1, 2 [800 - T_{ij}] / \Delta T \} \quad (12)$$

$$\beta = \min \{ 1, 2 [T_{ij} - T_{sat}(p_i)] / \Delta T \} \quad (13)$$

## 4. フローチャート

図3はSPADEのフローチャートである。入力データであるIFLOWが計算の流れを決める(表1)。

Table 1 Relation between Input Parameter IFLOW  
and Calculation Flow

IFLOW	Calculation of			File Definition Name	
	Temperature	Sonic Velocity	$(\partial h / \partial \rho)_p$	F 0 3	F 0 4
0	Yes	Yes	Yes	Write	Write
1	Yes	Yes	No	Write	Write
2	Yes	No	No	Write	-
3	No	Yes	No	Read	Write
4	No	No	Yes	Read	Write

ファイルの読み書きが表1に従って行なわれるが、ファイル定義名F 0 3とF 0 4は未飽和水と飽和水に関するもの、また、F 0 1とF 0 2は過熱蒸気と飽和蒸気に関するものである。温度関係のデータはF 0 3とF 0 1に、音速関係と $(\partial h / \partial \rho)_p$ 関係はF 0 4とF 0 2に対応している。

## 5. 使用方法

今まで重複した記述を避けるため、圧力と密度を独立変数とした蒸気表を作成するサブルーチンを総称してSPADEと呼んできたが、実際は、未飽和水と飽和水について計算するSPADEWと、過熱蒸気と飽和蒸気について計算するSPADESの二つに分かれている。それぞれの定義域は図1に示されている。以下それぞれのサブルーチンの呼びだし方および出力型式が異なるため別々に記述する。

## 4. フローチャート

図3はSPADEのフローチャートである。入力データであるIFLOWが計算の流れを決める(表1)。

Table 1 Relation between Input Parameter IFLOW  
and Calculation Flow

IFLOW	Calculation of			File Definition Name	
	Temperature	Sonic Velocity	$(\partial h / \partial \rho)_p$	F 0 3 F 0 1	F 0 4 F 0 2
0	Yes	Yes	Yes	Write	Write
1	Yes	Yes	No	Write	Write
2	Yes	No	No	Write	-
3	No	Yes	No	Read	Write
4	No	No	Yes	Read	Write

ファイルの読み書きが表1に従って行なわれるが、ファイル定義名F 0 3とF 0 4は未飽和水と飽和水に関するもの、また、F 0 1とF 0 2は過熱蒸気と飽和蒸気に関するものである。温度関係のデータはF 0 3とF 0 1に、音速関係と $(\partial h / \partial \rho)_p$ 関係はF 0 4とF 0 2に対応している。

## 5. 使用方法

今まで重複した記述を避けるため、圧力と密度を独立変数とした蒸気表を作成するサブルーチンを総称してSPADEと呼んできたが、実際は、未飽和水と飽和水について計算するSPADEWと、過熱蒸気と飽和蒸気について計算するSPADESの二つに分かれている。それぞれの定義域は図1に示されている。以下それぞれのサブルーチンの呼びだし方および出力型式が異なるため別々に記述する。

## 5.1 SPADEW

### 5.1.1 呼び出し方

CALL SPADEW( D, I, J, N )

#### 引数の説明

D 倍精度実数型配列で、圧力、密度、温度などの領域を確保するためのもの。配列の大きさ  $\geq J$ 。

I 整数型配列。配列の大きさ  $\geq N$

J 整数型変数。圧力、密度の一次元配列の大きさをそれぞれ L, Mとしたときに、 $J = 3 \times L + M$  を与える。L, Mは入力。

N 整数型変数。 $N = (2 \times M + 1) \times L$  を与える。ここで、L, Mは上と同じ。

### 5.1.2 入力型式

SPADEWではカード入力を行なうので以下に入力型式を示す。

#### 1枚目

L	I 1 2	圧力の配列 P の大きさ
M	I 1 2	密度の配列 RHO の大きさ

#### 2枚目

P(1)	E 1 2 . 5	圧力 P の数表を決めるためのデータで、P(1)から $\Delta p$ 刻みで P(LM) まで作成する。 (kg_f/cm <sup>2</sup> )
$\Delta p$	E 1 2 . 5	
LM	I 1 2	
RHO(1)	E 1 2 . 5	密度 $\rho$ の数表を決めるためのデータで、RHO(1)から $\Delta \rho$ 刻みで RHO(LN) まで作成する。 (kg_m/m <sup>3</sup> )
$\Delta \rho$	E 1 2 . 5	
LN	I 1 2	

#### 3枚目

DTO	E 1 2 . 5	方程式(2)における $\Delta T$ で初期推定値を求めるために用いる。 (°C)
EPS	E 1 2 . 5	温度計算の収束判定条件(6)における ε

#### 4枚目

IFLOW I 1 2 計算の流れを決めるパラメータで表1のとおり。

#### 5枚目 ( IFLOW $\leq 2$ の時のみ必要)

T0	E 1 2 . 5	$\rho(P(1), T1) < \rho_1 < \rho(P(1), T0)$ かつ、 $T1 \leq T_{sat}(P(1))$ なる T0 と T1 (°C)
T1	E 1 2 . 5	

#### 6枚目 ( IFLOW = 0 または 4 の時のみ必要)

DTOR E 1 2 . 5 (9)式における  $\Delta T$  (°C)

### 5.1.3 出力型式

2つの独立な状態量、圧力と密度を数表として与え、それらによって決まる温度、音速およ

び( $\partial h / \partial \rho$ )<sub>p</sub>は2次元数表として印刷され、かつ、ファイルに出力される。ここでは2つの出力型式について述べる。

印刷型式は付録Bに示されるとおりである。

ファイルへの出力型式は実用上重要であるので詳細に記述する。温度に関するデータはファイル定義名F03をもつファイルに、音速および( $\partial h / \partial \rho$ )<sub>p</sub>に関するデータはファイル定義名F04をもつファイルにそれぞれ出力される。これらのデータを保存する場合には、ファイル定義名と磁気テープあるいはディスク(一時ファイル)を対応づけ、保存する必要がない場合には、ファイル定義名とディスク(作業ファイル)を対応づける必要がある。これらの対応はファイル定義文(あるいはそのマクロ形式)を用いて行なわれるが、その一例を以下に示す。

[テープ] \$TAPE F03, J1989, ST, NEW, 999999  
(ファイル名) (ボリューム通番)

[ディスク(一時ファイル)] \$DISKTN F03, J1989, ST  
(ファイル名)

[ディスク(作業ファイル)] \$DISK F03

(i) F03(温度関係)の内容

L, M, LM, LN, (P(I), I=1, L), (RHO(I), I=1, M), (RHOST(I), I=1, L), (TSAT(I), I=1, L), ((T(I, J), I=1, LM), J=1, LN)

各変数の説明

L I 圧力の一次元配列の大きさ

M I 密度の一次元配列の大きさ

LM I 圧力の数表Pの点数

LN I 密度の数表RHOの点数

P D 圧力の数表

RHO D 密度の数表

RHOST D 鮎和水の密度の数表。P(I)にRHOST(I)が対応。

TSAT D 鮎和温度の数表。P(I)にTSAT(I)が対応。

IRHOMA I 等間隔刻み幅 $\Delta \rho$ で分割された点RHO(J)以外に鮎和水での諸量が計算されている。P(I)に対応する鮎和水の諸量が保存されるのが(I, IRHOMA(I))である。未鮎和水および鮎和水以外の領域、すなわちJ>IRHOMA(I)では物性値が未定義となる。

T S P(I), RHO(J)に対応する温度T(I, J)の数表

ここで、I, D, Sはそれぞれの数が整数型、倍精度実数型、单精度実数型であることを示しており、すべての数は書式なしWRITE文で書かれている。

(ii) F04(音速および( $\partial h / \partial \rho$ )<sub>p</sub>関係)の内容

IFLOWの値によって内容が異なる。

IFLOW=0のとき 音速関係+ $(\partial h / \partial \rho)_p$ 関係

IFLOW=1, 3のとき 音速関係のみ

**I F L O W = 4 のとき**       $(\partial h / \partial \rho)_p$  関係のみ

音速関係

L, M, LM, LN, (P(I), I=1, L), (RHO(I), I=1, M), (RHOST(I), I=1, L), (TSAT(I), I=1, L), (IRHOMA(I), I=1, L), ((T(I, J), I=1, LM), J=1, LN), ((C(I, J), I=1, LM), J=1, LN)

各変数の説明

C以外はF03の場合と同じだから省略する。

C            S       P(I), RHO(J)に対応する音速C(I, J)の数表。

$(\partial h / \partial \rho)_p$  関係

L, M, LM, LN, (P(I), I=1, L), (RHO(J), J=1, M), (RHOST(I), I=1, L), (TSAT(I), I=1, L), (IRHOMA(I), I=1, L), ((T(I, J), I=1, LM), J=1, LN), ((HR(I, J), I=1, LM), J=1, LN)

各変数の説明

HR以外はF03と同様なので省略する。

HR           S       P(I), RHO(J)に対応する  $(\partial h / \partial \rho)_p$  が HR(I, J)

## 5.2 SPADES

### 5.2.1 呼び出し方

CALL SPADES( D, I, J, N )

#### 引数の説明

D 倍精度実数型配列で、圧力、密度、温度などの領域を確保するためのもの。配列の大きさ  $\geq J$ 。

I 整数型配列。配列の大きさ  $\geq N$

J 整数型変数。圧力、密度の一次元配列の大きさをそれぞれ L, Mとしたとき IC, J =  $4 \times L + M$ を与える。ここで L, Mは入力。

N 整数型変数。 $N = (3 \times M + 1) \times L$ を与える。ここで、LとMは上と同様。

### 5.2.2 入力型式

SPADESではカード入力を行なうので、5.1.2と全く同じ型式で入力データを準備する必要がある。

### 5.2.3 出力型式

圧力と密度を数表として与え、それらによって決まる飽和蒸気および 800°C以下の過熱蒸気の温度、音速および  $(\partial h / \partial \rho)_p$  が2次元数表として印刷され、また、ファイルに出力される。ここでは2つの出力型式について述べる。

印刷型式は付録Bに示されるとおりである。

ファイルへの出力型式は実用上重要であるので詳細に記述する。温度に関するデータはファイル定義名 F 0 1 を持つファイルに、音速および  $(\partial h / \partial \rho)_p$  に関するデータはファイル定義名 F 0 2 を持つファイルにそれぞれ出力される。これらのデータを保存する場合には、ファイル定義名を磁気テープまたはディスク(一時ファイル)に対応づけ、保存しない場合には、ファイル定義名をディスク(作業ファイル)に対応づける。

#### (i) F 0 1 (温度関係)の内容

L, M, LM, LN, ( P(I), I = 1, L ), ( RHO(J), J = 1, M ), ( RHOST(I), I = 1, L ), ( TSAT(I), I = 1, L ), ( RHO 800(I), I = 1, L ), ( IRHOMI(I), I = 1, L ), ( IRHOMA(I), I = 1, L ), ( ( T(I, J), I = 1, LM ), J = 1, LN )

#### 各変数の説明

RHOST, RHO 800, IRHOMIおよびIRHOMAについてのみ説明する。それ以外は 5.1.3 の(i)F 0 3と同じである。

RHOST D 飽和蒸気の密度。P(I)に RHOST(I)が対応。

RHO 800 D 800°Cの過熱蒸気の密度。P(I)に RHO 800(I)が対応。

IRHOMI I 等間隔刻み幅  $\Delta \rho$  で分割された点 RHO(J)以外に飽和蒸気の諸量が計算されている。P(I)に対応する飽和水の諸量が保存されるの

が( I, IRHOMI(I) )である。

**IRHOMA I** 等間隔刻み幅  $\Delta \rho$  で分割された点 RHO(J)以外に 800°C の過熱蒸気の諸量が計算されている。圧力 P(I), 800°C の過熱蒸気の諸量は, ( I, IRHOMA(I) ) に保存される。800°C 以下の過熱蒸気および飽和蒸気以外の領域, すなわち  $J < IRHOMA(I)$  または  $J > IRHOMA(I)$  での物性値は未定義となる。

ここで, I, D, S はそれぞれの数が整数型, 倍精度実数型, 単精度実数型であることを示しており, すべての数は書式なし WRITE 文で書かれている。

(ii) F02 (音速および  $(\partial h / \partial \rho)_p$  関係) の内容 IFLOW の値によって内容が異なる。

IFLOW = 0 のとき	音速関係 + $(\partial h / \partial \rho)_p$ 関係
IFLOW = 1, 3 のとき	音速関係のみ
IFLOW = 4 のとき	$(\partial h / \partial \rho)_p$ 関係のみ

#### 音速関係

L, M, LM, LN, ( P(I), I = 1, L ), ( RHO(J), J = 1, M ),  
 ( I ), I = 1, L ), ( TSAT(I), I = 1, L ), ( IRHOMI(I), I = 1, L ),  
 ( IRHOMA(I), I = 1, L ), ( ( T(I, J), I = 1, LM ), J = 1, LN ),  
 ( ( C(I, J), I = 1, LM ), J = 1, LN )

#### 各変数の説明

C 以外は F01 の場合と同様なので説明を省略する。

C S  $1 \leq I \leq LM$  に対して, IRHOMI(I)  $\leq J \leq IRHOMA(I)$  なる J について C(I, J) は圧力 P(I), 密度 RHO(J) の音速, C(I, IRHOMI(I)) は圧力 P(I) の飽和蒸気の音速, C(I, IRHOMA(I)) は圧力 P(I), 温度 800°C の過熱蒸気の音速。

#### $(\partial h / \partial \rho)_p$ 関係

L, M, LM, LN, ( P(I), I = 1, L ), ( RHO(J), J = 1, M ), ( RHOST(I), I = 1, L ), ( TSAT(I), I = 1, L ), ( IRHOMI(I), I = 1, L ), ( RHOMA(I), I = 1, L ), ( ( T(I, J), I = 1, LM ), J = 1, LN ), ( ( HR(I, J), I = 1, LM ), J = 1, LN )

#### 各変数の説明

HR 以外は F01 の場合と同様なので説明を省略する。

HR S  $1 \leq I \leq LN$  なる I について, IRHOMI(I)  $\leq J \leq IRHOMA(I)$  なる J について HR(I, J) は圧力 P(I), 密度 RHO(J) の過熱蒸気の音速, HR(I, IRHOMI(I)) は圧力 P(I) の飽和蒸気の  $(\partial h / \partial \rho)_p$ , HR(I, IRHOMA(I)) は圧力 P(I), 温度 800°C の  $(\partial h / \partial \rho)_p$ 。

## 6. おわりに

圧力と密度を独立変数とし、温度、音速、 $(\partial h/\partial \rho)_p$  の数表を作成するサブルーチン S P A D E W, S P A D E S を作成した。これによって、他のすべての状態量、物性値が計算可能であり、さらに、音速と  $(\partial h/\partial \rho)_p$  を用いて他の状態量間の偏微分量も計算可能である。ここで用いた逆関係計算手法は、他の状態量と圧力を独立変数とした場合にも適用可能であり、また、確実に収束する安定した解法である。この方法はより高次の内挿法によって改良しうるものである。しかし、Hermite 補間で高次の多項式を用いるとき、必らずしも収束が早いとはいえない場合もあることに注意する必要がある。

## 参考文献

- [1] 日本機械学会、蒸気表、1968。
- [2] 小林健介、生田目健他、蒸気表サブルーチン S T E A M とその評価、J A E R I - M 6967, 1977年2月。
- [3] 藤村統一郎他(編)、J S S L (原研版・科学用サブルーチン・ライブラリー) マニュアル、J A E R I - M 7102, 1977年5月。

## 6. おわりに

圧力と密度を独立変数とし、温度、音速、 $(\partial h/\partial \rho)_p$  の数表を作成するサプリーチン SPADEW, SPADESを作成した。これによって、他のすべての状態量、物性値が計算可能であり、さらに、音速と $(\partial h/\partial \rho)_p$  を用いて他の状態量間の偏微分量も計算可能である。ここで用いた逆関係計算手法は、他の状態量と圧力を独立変数とした場合にも適用可能であり、また、確実に収束する安定した解法である。この方法はより高次の内挿法によって改良しうるものである。しかし、Hermite補間で高次の多項式を用いるとき、必らずしも収束が早いとはいえない場合もあることに注意する必要がある。

## 参考文献

- [1] 日本機械学会、蒸気表、1968。
- [2] 小林健介、生田目健他、蒸気表サプリーチン STEAMとその評価、JAERI-M 6967, 1977年2月。
- [3] 藤村統一郎他(編)、JSSL(原研版・科学用サプリーチン・ライブラリー)マニュアル、JAERI-M 7102, 1977年5月。

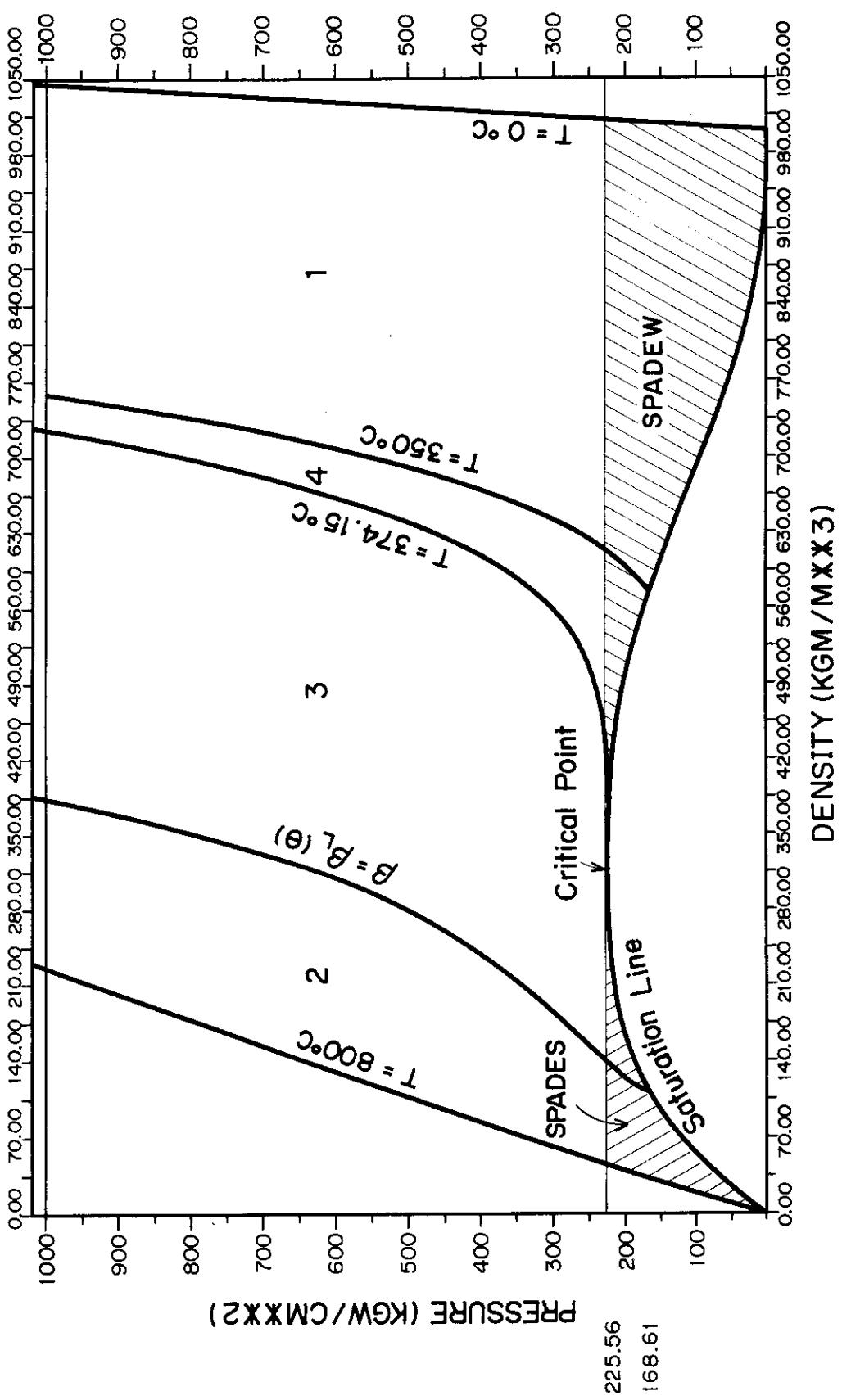


Fig. 1 ILLUSTRATION OF THE SUBREGIONS ON THE PRESSURE-DENSITY DIAGRAM AND DEFINITION REGION OF SPADEW AND SPADES

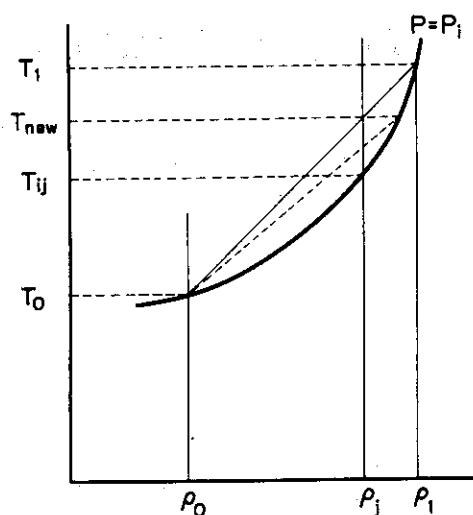


Fig. 2 Temperature Calculation by the Method of Linear Interpolation

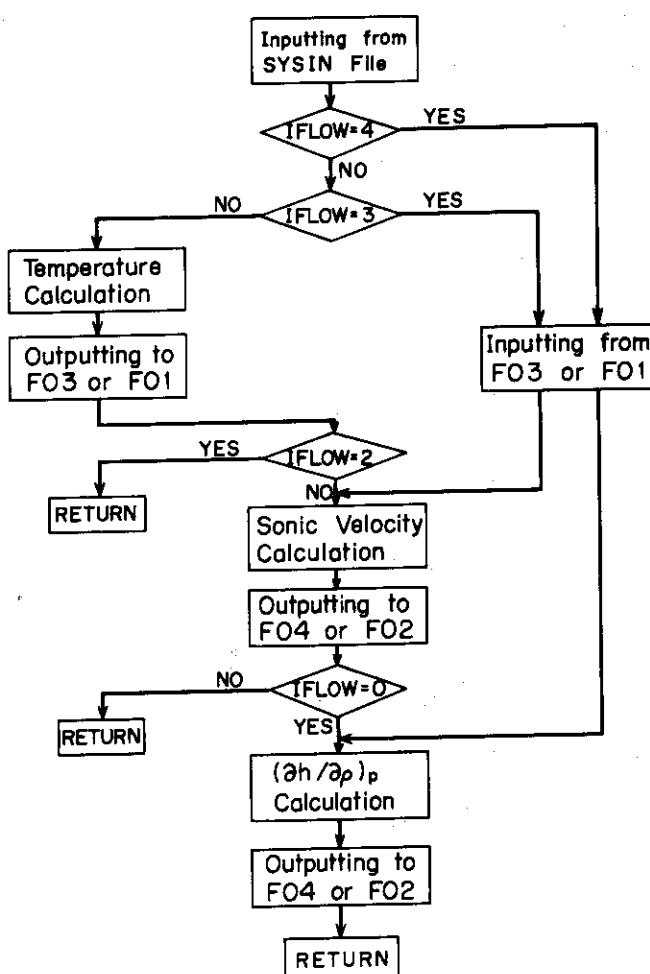


Fig.3 Flow Chart of SPADE

## 付録A 均質流の保存則と状態量間の偏微分量

空間一次元均質流の質量、運動量およびエネルギーの保存則は(A 1)~(A 3)によって表わされる。<sup>(1)</sup>

$$\text{質量} \quad \frac{\partial \rho}{\partial t} + \frac{\partial \rho v}{\partial x} = 0 \quad (\text{A } 1)$$

$$\text{運動量} \quad \rho \left( \frac{\partial v}{\partial t} + v \frac{\partial v}{\partial x} \right) = - \frac{\partial p}{\partial x} - F + \rho g_x \quad (\text{A } 2)$$

$$\text{エネルギー} \quad \rho \left( \frac{\partial h}{\partial t} + v \frac{\partial h}{\partial x} \right) - \left( \frac{\partial p}{\partial t} + v \frac{\partial p}{\partial x} \right) = q'' + F_e \quad (\text{A } 3)$$

ここで  $\rho$  : 密度  $h$  : エンタルピ  $q''$  : 热入力  
 $v$  : 流速  $F$  : 流動抵抗  $F_e$  : 散逸エネルギー  
 $p$  : 圧力  $g_x$  : 重力加速度

この方程式系での従属変数は  $\rho$ ,  $p$ ,  $h$ ,  $v$  の 4 個であるが、状態量  $\rho$ ,  $p$ ,  $h$  の間には従属関係があるので  $h$  を消去する。状態方程式を  $h = h(p, \rho)$  と書くと、

$$\frac{Dh}{Dt} = \left( \frac{\partial h}{\partial \rho} \right)_p \frac{D\rho}{Dt} + \left( \frac{\partial h}{\partial p} \right)_\rho \frac{Dp}{Dt} \quad (\text{A } 4)$$

$$\text{ここで } \frac{D}{Dt} \equiv \frac{\partial}{\partial t} + v \frac{\partial}{\partial x} \quad .$$

一方、音速は次式で表わせる。

$$c^2 \equiv \left( \frac{\partial p}{\partial \rho} \right)_s = \left( \frac{\partial h}{\partial \rho} \right)_p / \left\{ \frac{1}{\rho} - \left( \frac{\partial h}{\partial p} \right)_\rho \right\} \quad (\text{A } 5)$$

(A 4) と (A 5) を (A 3) に代入すると

$$- c^2 \frac{D\rho}{Dt} + \frac{Dp}{Dt} = - \frac{c^2}{\rho h_\rho} (q'' + F_e) \quad (\text{A } 6)$$

となる。方程式 (A 1), (A 2) および (A 6) の従属変数は  $\rho$ ,  $p$ ,  $v$  の 3 つのみであり、 $h$  を含んでいないため、 $\rho$ ,  $p$ ,  $v$  が容易に正確に求められる。しかし音速や  $(\partial h / \partial \rho)_p$  のような状態量間の偏微分量の計算が必要となる。

つぎに、任意の状態量間の偏微分量は音速と  $(\partial h / \partial p)_p$  を用いて表現しうることを例示しよう。例えば、 $(\partial e / \partial \rho)_p$  を考えよう。ここで、 $e$  は内部エネルギーとする。

$$e = h - p / \rho$$

より

$$\left( \frac{\partial e}{\partial p} \right)_p = \left( \frac{\partial h}{\partial p} \right)_p + \frac{p}{\rho^2}.$$

また、 $(\partial e / \partial p)_\rho$  を考えると、

$$\left(\frac{\partial e}{\partial p}\right)_\rho = \left(\frac{\partial h}{\partial p}\right)_\rho + \frac{1}{\rho}$$

さらに、(A5)を用いると

$$\left(\frac{\partial e}{\partial p}\right)_\rho = - \left(\frac{\partial h}{\partial \rho}\right)_p \times e^2$$

また、 $(\partial p / \partial \rho)_e$  は偏微分量間の一般法則

$$\left(\frac{\partial p}{\partial \rho}\right)_e \left(\frac{\partial \rho}{\partial e}\right)_p \left(\frac{\partial e}{\partial p}\right)_\rho = -1$$

を用いると、

$$\left(\frac{\partial p}{\partial \rho}\right)_e = - \left(\frac{\partial e}{\partial \rho}\right)_p \left(\frac{\partial p}{\partial e}\right)_\rho = e^2 \left[ 1 + \frac{p}{\rho^2 \left(\frac{\partial h}{\partial \rho}\right)_p} \right]$$

#### 付録A 参考文献

- (1) R. B. Bird et al., Transport Phenomena, 1960, John Wiley & Sons.

## 付録B 圧力と密度を独立変数とした蒸気表

本ライブラリイを使用して作成した、圧力と密度を独立変数とした蒸気表を以下に示す。内容は以下のとおりである。

番号	内 容	圧 力 範 囲 〔kgf/cm <sup>2</sup> 〕	密 度 範 囲 〔kg/m <sup>3</sup> 〕	ペー ジ
1	温度 (水)	1~28	999~829	17
2	密度 (飽和水)	1~28		17
3	音速 (水)	1~28	999~829	18
4	$\left(\frac{\partial h}{\partial \rho}\right)_p$ (水)	1~28	999~829	19
5	温度 (水)	30~120	1000~610	20
6	密度 (飽和水)	30~120		20
7	音速 (水)	30~120	1000~610	21
8	$\left(\frac{\partial h}{\partial \rho}\right)_p$ (水)	30~120	1000~610	22
9	温度 (水)	130~220	1000~610	23
10	密度 (飽和水)	130~220		23
11	音速 (水)	130~220	1000~610	24
12	$\left(\frac{\partial h}{\partial \rho}\right)_p$ (水)	130~220	1000~610	25
13	温度 (蒸気)	220~130	200~5	26
14	温度 (蒸気)	120~30	200~5	27
15	密度 (飽和蒸気) $(800^{\circ}\text{C})$	220~30		27
16	音速 (蒸気)	220~30	200~5	28
17	音速 (蒸気)	120~30	200~5	29
18	$\left(\frac{\partial h}{\partial \rho}\right)_p$ (蒸気)	220~30	200~5	30
19	$\left(\frac{\partial h}{\partial \rho}\right)_p$ (蒸気)	120~30	200~5	31
20	温度 (蒸気)	28~1	13.7~0.1	32
21	密度 (飽和蒸気) $(800^{\circ}\text{C})$	28~1		32
22	音速 (蒸気)	28~1	13.7~0.1	33
23	$\left(\frac{\partial h}{\partial p}\right)_p$ (蒸気)	28~1	13.7~0.1	34

\*\*\*\*\*  
 \*    TEMPERATURE ( °C ) ( SUBCOOLED REGION )    \*  
 \*     \*  
 \*\*\*\*\*

DENSITY (KG/M <sup>3</sup> )	PRESSURE (KG/CM <sup>2</sup> )						( 1--- 10 )
	1.00	4.00	7.00	10.00	13.00	16.00	
999.00	16.3521	17.1483	17.8997	18.6136	19.2955	19.9496	20.5793
994.00	35.1203	36.8086	37.4848	38.1924	38.948	39.632	21.1874
989.00	47.9281	48.2190	48.5085	48.7985	49.0831	49.3683	49.652
984.00	58.4056	58.6601	58.9137	59.1665	59.4185	59.6397	59.9201
979.00	67.7052	67.9384	68.1170	68.4030	68.6344	68.8853	69.0957
974.00	76.2196	76.4388	76.6576	76.8760	77.0939	77.3115	77.5287
969.00	84.1590	84.3685	84.5777	84.7866	84.9952	85.2035	85.4118
964.00	91.6510	91.8533	92.0558	92.2578	92.4595	92.6610	92.8622
959.00	98.1793	98.3966	98.1173	99.3706	99.5613	99.7538	99.9460
954.00	99.0869	105.7956	105.9885	106.1818	106.3747	106.5673	106.7598
949.00	0.0	112.3522	112.5446	112.7327	112.9227	113.1125	113.3022
944.00	0.0	118.3866	118.5667	118.6667	119.7444	119.4301	119.6176
939.00	0.0	124.1990	124.1985	125.1718	125.3580	125.5440	125.7300
934.00	0.0	130.1329	130.9182	131.1034	131.2885	131.4734	131.6582
929.00	0.0	136.4962	136.6807	136.8661	137.0494	137.2336	137.4177
924.00	0.0	142.1017	142.2868	142.4799	142.6336	142.8037	143.0210
919.00	0.0	142.9206	147.7443	147.9281	148.1118	148.2524	148.4819
914.00	0.0	0.0	153.0622	153.2420	153.4328	153.6185	153.8001
909.00	0.0	0.0	158.12582	158.44604	158.6285	158.8084	158.9923
904.00	0.0	0.0	163.3241	163.5087	163.6233	163.8778	164.0622
899.00	0.0	0.0	164.1702	168.4599	168.6651	168.8103	169.0153
894.00	0.0	0.0	173.2899	173.4850	173.6812	173.8856	174.0926
889.00	0.0	0.0	178.1620	178.3602	178.5621	178.7641	178.9777
884.00	0.0	0.0	184.0360	184.8558	185.0356	185.2218	185.4096
879.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
874.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
869.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
864.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
859.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
854.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
849.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
844.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
839.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
834.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
829.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

\*\*\*\*\*  
 \*    DENSITY OF SATURATED WATER    \*  
 \*     \*  
 \*\*\*\*\*

PRESSURE (KG/CM <sup>2</sup> )	1	1.00	4.00	7.00	10.00	13.00	16.00	19.00	22.00	25.00	28.00
DENSITY (KG/M <sup>3</sup> )	1	998.78	923.26	903.15	887.92	875.24	864.18	854.23	845.11	836.64	826.68

\* SONIC VELOCITY (M/SEC) (SUB COOLED REGION)

		PRESSURE (KG/CM <sup>2</sup> )									
		( 1 --- 10 )			( 1 --- 20 )						
DENSITY		1.00	4.00	7.00	10.00	13.00	16.00				
1	(KG/M <sup>3</sup> )										
999.00		1473.9732	1476.5536	1478.9524	1481.1994	1483.3711	1485.3230	1487.2310	1489.0525	1490.7968	1492.4716
994.00		1505.9796	1506.7952	1508.5933	1509.1712	1509.7122	1510.4937	1510.9297	1511.7122	1512.2086	1512.9430
989.00		1509.2104	1509.7516	1510.2850	1510.6226	1511.3225	1511.8868	1512.4015	1512.9206	1513.4364	1513.9498
984.00		1503.9781	1504.4129	1504.8437	1505.2767	1505.7057	1506.1229	1506.5588	1506.9819	1507.0537	1507.0237
979.00		1494.6574	1495.4047	1495.4228	1495.8036	1495.1853	1495.5619	1495.9359	1497.3156	1497.6907	1498.0646
974.00		1483.3617	1483.7167	1484.0108	1484.4241	1484.7766	1485.1282	1485.4790	1485.8290	1486.1782	1486.5082
969.00		1469.4949	1470.2357	1470.5758	1470.9153	1471.2541	1471.5922	1471.9297	1472.2664	1472.6026	1472.9381
964.00		1455.8118	1456.1447	1456.4769	1457.8096	1457.1397	1457.4502	1457.7627	1458.0802	1458.4297	1458.7866
959.00		1441.0516	1441.3809	1441.7056	1442.0318	1442.3552	1442.6627	1443.0194	1443.3456	1443.6714	1443.9966
954.00		1440.3871	1426.1322	1426.4602	1426.7818	1427.1149	1427.416	1427.7678	1428.0935	1428.4188	1428.437
949.00		0.0	1410.5246	1410.8329	1411.1888	1411.5113	1411.8393	1412.1670	1412.4942	1412.8209	1413.1473
944.00		0.0	1394.8452	1394.9776	1395.1302	1395.1645	1395.2913	1397.9113	1398.3618	1398.8614	1399.3706
939.00		0.0	1318.5572	1318.8934	1319.2288	1319.5639	1317.8855	1319.0567	1319.2242	1319.4667	1319.6002
934.00		0.0	1362.3063	1362.6461	1362.9886	1363.3275	1366.6568	1366.8044	1364.9432	1364.6814	1365.0192
929.00		0.0	1345.9260	1346.2717	1346.6770	1346.9919	1347.3065	1347.6007	1347.9842	1348.3380	1348.6811
924.00		0.0	1329.4426	1329.791	1330.1441	1330.4959	1330.8653	1331.1963	1331.5460	1331.8952	1332.2442
919.00		0.0	1326.9890	1313.2330	1313.5934	1313.9453	1314.3250	1314.6951	1315.0714	1315.472	1315.728
914.00		0.0	1279.5272	1280.2981	1280.5714	1280.8532	1281.1386	1281.4235	1281.7180	1282.1471	1282.5158
909.00		0.0	1263.2036	1263.5817	1263.9534	1264.3398	1264.6198	1265.0075	1265.4668	1265.8467	
904.00		0.0	1260.3690	1246.8310	1247.7262	1247.6955	1248.3697	1248.7534	1249.1369		
899.00		0.0	1230.0533	1230.4462	1230.8088	1231.2210	1231.6228	1232.0143	1232.4122		
889.00		0.0	1215.6252	1213.6539	1211.9564	1211.0964	1211.4266	1211.8064	1212.1872		
874.00		0.0	1209.4251	1196.8510	1197.2536	1197.6617	1198.0515	1198.4333	1198.8905		
869.00		0.0	1180.0358	1180.4534	1180.8599	1181.2861	1181.6261	1182.0261	1182.4175		
854.00		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1091.6666	1091.3393	1091.8192	1092.2888
849.00		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1080.6074	1081.0764	1081.2452	
844.00		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1087.5952	1084.3542	1084.8325	
839.00		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1087.6667	1088.1445		
834.00		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1089.7768	1091.8855		
829.00		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1091.0595	



## JADRI-M 7961

\* TEMPERATURE ( $^{\circ}\text{C}$ ) (SUBCOOLED REGION)

DENSITY (KG/M <sup>3</sup> )	PRESSURE (KG/CMM <sup>2</sup> )			( 1--- 10 )		
	30.00	40.00	50.00	60.00	70.00	80.00
1000.00	10.0531	20.2515	22.2054	23.9869	25.6183	27.1872
990.00	48.4709	49.4298	50.3660	51.2233	52.1314	53.0871
980.00	68.1802	68.1988	69.7108	70.4075	71.2187	71.9445
970.00	84.6382	85.3305	86.0196	87.7044	88.3380	88.8074
960.00	99.2866	99.9395	100.5964	101.2388	101.8850	102.5289
950.00	112.7088	113.3392	113.9882	114.5554	115.2209	115.8947
940.00	125.2044	125.8226	126.4332	127.0446	127.6684	128.2810
930.00	136.1531	137.5628	138.1774	138.7847	139.3929	139.9995
920.00	148.6703	149.6803	149.2889	149.8995	150.5030	151.0137
910.00	159.12480	159.8519	160.4669	161.0748	161.6818	162.2877
900.00	168.7110	169.3257	169.9394	170.5522	171.1641	171.7751
890.00	178.5464	179.5763	180.5967	181.6262	182.6615	183.6994
880.00	188.1746	188.8020	189.4385	190.0342	190.6791	191.3031
870.00	196.3687	197.0061	197.6420	198.2779	199.9140	200.5833
860.00	204.4731	206.1127	206.1675	207.4135	208.0388	209.3897
850.00	212.9321	213.5929	214.2548	215.5703	216.2278	216.8846
840.00	220.7059	221.3803	222.0539	222.7267	223.3988	224.0700
830.00	228.1585	229.3395	230.2223	231.9113	233.576	235.4319
820.00	236.7612	236.0061	237.7110	237.4152	238.8111	239.9229
810.00	0.0	242.8642	243.5867	244.3085	245.7696	246.4690
800.00	0.0	249.1780	250.1715	251.9121	252.3209	253.1292
790.00	0.0	256.4723	257.2350	258.9929	259.7156	260.4682
780.00	0.0	262.4924	263.2775	264.0584	264.8394	265.6192
770.00	0.0	0.0	274.2791	275.3870	276.2482	277.0866
760.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
750.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
740.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
730.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
720.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
710.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
700.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
690.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
680.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
670.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
660.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
650.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
640.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
630.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
620.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
610.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

\* DENSITY OF SATURATED WATER

PRESSURE (KG/CMM<sup>2</sup>) | 30.00 40.00 50.00 60.00 70.00 80.00 90.00 100.00 110.00 120.00  
DENSITY (KG/M<sup>3</sup>) | 823.60 800.39 779.66 760.52 742.45 725.10 708.24 691.68 675.27 658.87



\*\*\*\*\*  
\* ( D M / D K H O ) P (KCAL\*\*\*3/KG\*\*2) C S U R C O O L F O R E G I O N )  
\* \*\*\*\*\*

D E N S I T Y (KG/M**3)	P R E S S U R E (KG/CM**2)				( 1 -- 10 )			
	30.00	40.00	50.00	60.00	70.00	80.00	90.00	100.00
1000.00	-5.2730	-4.6931	-4.2186	-3.9069	-3.6657	-3.4719	-3.3119	-3.1769
990.00	-2.2340	-2.2025	-2.1729	-2.1451	-2.1186	-2.0940	-2.0716	-2.0493
980.00	-1.7687	-1.7572	-1.7462	-1.7355	-1.7252	-1.7153	-1.7057	-1.6970
970.00	-1.5464	-1.5386	-1.5329	-1.5274	-1.5220	-1.5168	-1.5117	-1.6875
960.00	-1.4012	-1.4038	-1.3975	-1.3942	-1.3911	-1.3880	-1.3850	-1.4912
950.00	-1.3043	-1.3022	-1.2982	-1.2962	-1.2922	-1.2892	-1.2955	-1.2867
940.00	-1.2273	-1.2260	-1.2247	-1.2234	-1.2222	-1.2210	-1.2195	-1.2175
930.00	-1.1646	-1.1638	-1.1631	-1.1623	-1.1616	-1.1609	-1.1602	-1.1555
920.00	-1.1116	-1.1112	-1.1108	-1.1105	-1.1101	-1.1097	-1.1090	-1.1087
910.00	-1.0616	-1.0616	-1.0614	-1.0615	-1.0612	-1.0609	-1.0604	-1.0646
900.00	-1.0246	-1.0247	-1.0248	-1.0249	-1.0251	-1.0252	-1.0253	-1.0256
890.00	-0.9875	-0.9874	-0.9871	-0.9865	-0.9855	-0.9848	-0.9841	-0.9851
880.00	-0.9336	-0.9341	-0.9345	-0.9350	-0.9355	-0.9359	-0.9364	-0.9374
870.00	-0.9211	-0.9227	-0.9233	-0.9240	-0.9246	-0.9252	-0.9258	-0.9265
860.00	-0.8927	-0.8934	-0.8942	-0.8944	-0.8957	-0.8965	-0.8972	-0.8977
850.00	-0.8659	-0.8654	-0.8667	-0.8676	-0.8685	-0.8694	-0.8703	-0.8721
840.00	-0.8386	-0.8396	-0.8397	-0.8402	-0.8417	-0.8437	-0.8457	-0.8459
830.00	-0.8136	-0.8147	-0.8124	-0.8170	-0.8181	-0.8193	-0.8204	-0.8227
820.00	-0.7951	-0.7959	-0.7921	-0.7933	-0.7946	-0.7958	-0.7971	-0.7986
810.00	-0.7678	-0.7678	-0.7692	-0.7706	-0.7714	-0.7733	-0.7747	-0.7761
800.00	-0.7465	-0.7471	-0.7486	-0.7501	-0.7516	-0.7531	-0.7546	-0.7561
790.00	-0.7280	-0.7280	-0.7274	-0.7290	-0.7306	-0.7322	-0.7336	-0.7354
780.00	-0.7030	-0.7030	-0.7057	-0.7085	-0.7102	-0.7119	-0.7136	-0.7154
770.00	-0.6813	-0.6813	-0.6867	-0.6885	-0.6904	-0.6922	-0.6941	-0.6977
760.00	-0.6600	-0.6600	-0.6681	-0.6691	-0.6711	-0.6730	-0.6756	-0.6770
750.00	0.0	0.0	0.0	0.0	-0.6501	-0.6522	-0.6543	-0.6566
740.00	0.0	0.0	0.0	0.0	-0.6361	-0.6338	-0.6360	-0.6391
730.00	0.0	0.0	0.0	0.0	-0.6158	-0.6138	-0.6162	-0.6427
720.00	0.0	0.0	0.0	0.0	-0.6072	-0.6072	-0.6032	-0.6229
710.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-0.5936	-0.5942	-0.6037
700.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-0.5866	-0.5946	-0.6082
690.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-0.5806	-0.5696	-0.6606
680.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-0.5561	-0.5591	-0.6252
670.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-0.5402	-0.5433	-0.5327
660.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-0.5277
650.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-0.5123
640.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-0.5105
630.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
620.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
610.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0





\*\*\*  
\* (D H / D R H O ) P (KCAL/N\*\*3/KG\*\*2) SURFACE REGION  
\* \*\*\*

DENSITY	PRESSURE (KG/CMA**2)	(11--- 20)
130.00	140.00	150.00
140.00	150.00	160.00
150.00	160.00	170.00
160.00	170.00	180.00
170.00	180.00	190.00
180.00	190.00	200.00
190.00	200.00	210.00
200.00	210.00	220.00
900.00	-2.7923	-2.7215
910.00	-1.9679	-1.9522
920.00	-1.6623	-1.6544
930.00	-1.4926	-1.4883
940.00	-1.3735	-1.3708
950.00	-1.2822	-1.2855
960.00	-1.2154	-1.2114
970.00	-1.1575	-1.1563
980.00	-1.1081	-1.1075
990.00	-1.0647	-1.0647
000.00	-1.0261	-1.0262
000.00	-0.9910	-0.9914
000.00	-0.9584	-0.9585
000.00	-0.9283	-0.9296
000.00	-0.9033	-0.9010
050.00	-0.8738	-0.8747
040.00	-0.8498	-0.8498
030.00	-0.8249	-0.8261
020.00	-0.8021	-0.8034
010.00	-0.7802	-0.7810
000.00	-0.7591	-0.7605
790.00	-0.7386	-0.7402
780.00	-0.7205	-0.7223
770.00	-0.7168	-0.7181
760.00	-0.7096	-0.7094
750.00	-0.6942	-0.6947
740.00	-0.6949	-0.6949
730.00	-0.6273	-0.6229
720.00	-0.6106	-0.6131
710.00	-0.5941	-0.5967
690.00	-0.5779	-0.5807
680.00	-0.5620	-0.5650
670.00	-0.5600	-0.5621
660.00	-0.5158	-0.5158
650.00	-0.5007	-0.5045
640.00	-0.4892	-0.4937
630.00	0.0	-0.4748
620.00	0.0	-0.4682
610.00	0.0	0.0











\*\*\* C O H / D R H O ) P ( K C A L / M H \* 3 ) ( S U P E R H E A T F D R E G I O N ) \*\*\*

DENSITY (KG/M**3)	PRESSURE (KG/CM**2)			< 11--- 20>		
	120.00	110.00	100.00	90.00	80.00	70.00
200.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
195.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
190.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
185.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
180.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
175.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
170.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
165.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
160.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
155.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
150.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
145.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
140.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
135.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
130.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
125.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
120.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
115.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
110.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
105.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
100.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
95.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
90.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
85.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
80.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
75.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
70.00	-2.8320	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
65.00	-3.0666	-3.2249	0.0	0.0	0.0	0.0
60.00	-3.1430	-3.3114	0.0	0.0	0.0	0.0
55.00	-4.1532	-3.8693	-3.6880	0.0	0.0	0.0
50.00	-4.9287	-4.6007	-4.2598	-4.2464	0.0	0.0
45.00	-5.9868	-5.5647	-5.1567	-4.7303	-4.9318	0.0
40.00	-7.5566	-6.9380	-6.3850	-5.8638	-5.3119	-3.8177
35.00	-10.0567	-9.0555	-8.2386	-7.4862	-6.7939	-6.0520
30.00	-14.1246	-12.4893	-11.3772	-10.1198	-9.0300	-7.0444
25.00	-22.0331	-19.5963	-17.2477	-15.0483	-13.0654	-11.3604
20.00	-23.9607	-25.8363	-28.5689	-25.3268	-21.6444	-18.2377
15.00	0.0	0.0	0.0	-31.9103	-36.0908	-35.5667
10.00	0.0	0.0	0.0	0.0	-43.4618	-48.6405
5.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-58.6863





